

「放課後等デイサービスひまわり・つくし」事業者向けアンケート集計結果

全回答数:6(集計日 2019年3月31日)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	2	4	0	0	職員1:利用者3程度の割合で、常時支援。集団活動の適応力を身につける上での配置は万全を期している。緊急時に配置追加が欲しいときはある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	0	身障者向け配慮を施しているため、問題なし。トイレについても、プライバシー管理ができています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	0	日頃のミーティングを充実したものにしている。懇親会等で月間計画などの話し合いを行う。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2	0	1	☆当資料を公開し対応する。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	0	☆当資料を公開し対応する。
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	0	マナー研修・音楽療法研修・相談支援・行動援護研修・全身性研修・サービス管理責任者研修などを随時受講。
適切な 支援の 提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	0	随時、保護者・学校より情報を収集ならびに面談を実施し、支援計画に生かしている。
	9	子どもの適応行動の状況を因るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	0	0	型に嵌めすぎることによるリスクもあるため、最低限に留め対応。
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	0	
	11	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2	0	0	
	12	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	1	0	マンネリ化している時間帯があり、改善が必要。
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	2	
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	0	
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	0	0	終業前に、報告しあうことで情報共有。
16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	0	ケースファイルにて日々記入。支援にあたる際には、ケースファイルによる閲覧で引継ぎに準じている。	
支援計画	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	1	
	18	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	2	0	1	
	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	2	
	20	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1	1	1	下校時刻の把握ミスがあり、再度徹底。緊急時には、マニュアル化を図った。

関係機関や保護者との連携	21	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	0	2	
	22	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	1	高校3年生の利用者をもつ保護者への働きかけをもっと行ったほうが良いと思う。
	23	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	2	年1回作業療法士を招いてのアドバイスをいただいている。
	24	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1	3	1	1	送迎時に、様子の報告などを綿密に行うように改善。
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	2	1	当事業所において、最も必要になってきている課題点の一つであるので、管理者含め一環となり考えていきたい。
説明責任への	26	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	3	0	1	若干のご家庭において、十分な理解を得られていない。
	27	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	0	3	1	2	当事業所において、最も必要になってきている課題点の一つであるので、管理者含め一環となり考えていきたい。
情報交換等	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	1	
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	3	0	1	ブログを使い、発信するように改善中。ただ、どれだけの方に閲覧していただいているかは不明。
	30	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	0	
	31	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	1	今までよりも、さらに意思疎通への強化を図りたい。
非常時等の対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	0	
	33	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	0	避難訓練や防災の話をを行う機会を随時設けている。
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	3	0	1	他団体主催のマナー研修の他、言葉使いの注意喚起を随時行う必要がある。
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	3	0	2	支援計画に、例外的支援が必要なケースを記述するよう改善する必要がある。
	36	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	0	安全に食事を楽しめるよう最善を尽くしている。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	4	0	1	事業所内での利用者受入で連携ができず、従業員内でトラブルになることがあった。